目で見る熊本市の農水産業

本市の農業は、市街化区域内農業地域を囲むかたちで8つの地帯に分類され、地域の特色を生かした様々な農産物が生産されています。

また、水産業は有明海の広大な干潟漁場と沖合漁場でノリやアサリなどが水揚げされ、緑川や白川では内水面漁業、江津湖の周辺では錦鯉などの内水面養殖業が行われています。

●市街化区域内農業地域
市街地の中に農地が点在する地域

●北西部中山間地帯
金峰山山麓の都市化の影響が少ない中山間地帯

●南西部水田地帯
有明海に隣接する白川と緑川にはさまれた平坦な地帯

●南東部水田地帯
水が豊富な水田地帯

●東部水田・畑作地帯
阿蘇山の火山灰などによってできた丘陵地帯

●北部水田・畑作地帯
3つの台地からなる緩やかな起伏に富んだ畑、水田、開田地帯

●富合地域水田地帯
緑川、浜戸川流域の水田地帯

●城南地域水田・丘陵地帯
緑川、浜戸川流域の水田地帯及び雁回山南東部に広がる丘陵地帯

●植木地域水田・畑作地帯
植木台地を中心とした開田、水田地帯

●有明海
西部に広がる干満差の大きい海域

